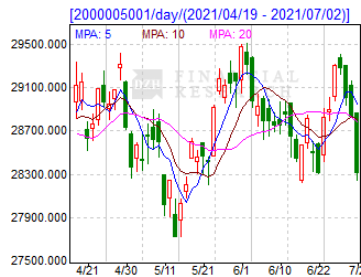




## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	34,786.35	152.82	0.44	1.02	13.66	30,606.48
NASDAQ	14,639.33	116.95	0.81	1.94	13.59	12,888.28
日経225	28,783.28	76.24	0.27	-0.97	4.88	27,444.17
上海総合	3,518.76	-70.02	-1.95	-2.46	1.32	3,473.07
滬深300 (CSI300)	5,081.12	-148.55	-2.84	-3.03	-2.50	5,211.29
ハンセン	28,310.42	-517.53	-1.80	-3.34	3.96	27,231.13
中国企業	10,415.58	-247.81	-2.32	-4.25	-3.01	10,738.40

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は3.3%安と大幅に反落、上海総合指数は2.5%安

香港市場ではハンセン指数が週間で3.3%安と大幅に反落。6月28日が強風警報で前場休場、7月1日が特別行政区設立記念日で休場のため実質3日半の取引だった。週内に発表される米国と中国の重要経済指標の結果を見極めようと手控えムードが強まり、週末まで4日続落と軟調に推移。ハンセン指数は節目の29000ポイントを割り込んだ。本土市場では上海総合指数が2.5%安と反落。週末に米雇用統計の発表を控えるなか、中国の景気先行懸念が重しとなり、上海総合指数は節目の3600ポイントを割り込んだ。

### 今週の展望:香港市場は底堅い展開か、大手ネット企業には引き締め懸念くすぶる

香港市場は底堅い展開か。雇用統計の発表を通過したNY市場が過去最高値を更新するなど好調なことに加え、ハンセン指数は先週の下落でリバウンドが入りやすい地合いだが、中国当局が大手ネット企業への締め付けを強化していることが懸念材料。中国の規制当局は配車アプリ最大手の滴滴出行に対する調査を開始しており、ほかのネット企業にも売りが波及する可能性がある。本土市場も底堅い展開か。景気回復ペースの鈍化が気になり材料ではあるが、上海総合指数は3500ポイント付近では買い戻しも期待される。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 海底捞国际 (06862)	40.45	9.47
2 香港铁路 (00066)	43.30	1.05
3 长江实业地产 (01113)	53.85	1.03
4 ハンセン銀行 (00011)	155.70	0.78
5 恒安国際集团 (01044)	52.90	0.76
6 舜宇光学科技 (02382)	236.60	0.25
7 交通銀行 (03328)	5.22	0.19
8 銀河娛樂 (00027)	60.70	0.00
9 中国中信 (00267)	8.40	-0.12
10 万洲国際 (00288)	6.89	-0.43

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車 (00175)	23.30	-10.56
2 中国工商银行 (01398)	4.55	-9.36
3 美团 (03690)	304.00	-7.88
4 阿里健康 (00241)	16.56	-6.97
5 信義光能 (00968)	15.40	-6.21
6 バドワイザーAPAC (01876)	24.05	-5.87
7 小米集团 (01810)	26.20	-5.76
8 シバック (00386)	3.91	-5.33
9 華潤置地 (01109)	31.50	-4.98
10 中国蒙牛乳業 (02319)	45.60	-4.60

## ▼今週の主なイベント

- 7月5日(月) 【米国】独立記念日の振り替えて休場
- 7月8日(木) 【米国】FOMC 議事要旨
- 7月9日(金) 【中国】物価統計(6月)

### ▼今週の期待材料

- ◆6月の米雇用統計で非農業部門雇用者が予想以上に増加も失業率が悪化、米利上げの前倒し観測が後退
- ◆NY市場でダウ平均が終値の過去最高値を更新、S&P500指数やナスダック総合も過去最高値更新と好調
- ◆香港政府が配布する5000HKドルのデジタル消費券の登録が4日から開始、消費活性化に期待が高まる公算

### ▼今週の懸念材料

- ◆中国規制当局が個人情報の扱いを巡り滴滴出行に対する調査を開始、アプリのダウンロードも停止
- ◆8日にFOMC議事要旨公表、テーパリング開始議論の詳細見極めで慎重姿勢が強まる可能性も
- ◆国家統計局発表の6月の中国製造業PMIが前月より0.1ポイント低い50.9、財新製造業PMIも前月比低下

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ シノペック (00386) : 21年6月中間決算は原油高を受けて黒字転換の見通し
- ☆ ペトロチャイナ (00857) : 21年6月中間決算は需要回復で黒字転換の見通し
- ☆ 中国宏橋 (01378) : 21年6月中間決算の純利益は3倍超に拡大の見通し
- ☆ 紫金鉱業集団 (02899) : 21年6月中間決算は純利益2.6倍超の見通し
- ☆ 東方証券 (03958) : 21年6月中間決算は60-80%の大幅増益見通し
- ☆ 中国能源建設 (03996) : 天津の水道関連プロジェクトを共同受注、総額46.3億元
- ☆ 中国銀河証券 (06881) : 21年6月中間決算は15-20%増益の見通し
- ◇ 江西銅業 (00358) : 最大70億元の社債発行計画を中国証券当局が認可
- ◇ 玖龍紙業 (02689) : 錦勝集団から段ボール紙メーカーの株式60%取得、完全子会社化
- ★ 中国金茂 (00817) : 6月の不動産販売額が47%減少、販売面積は46%減

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。